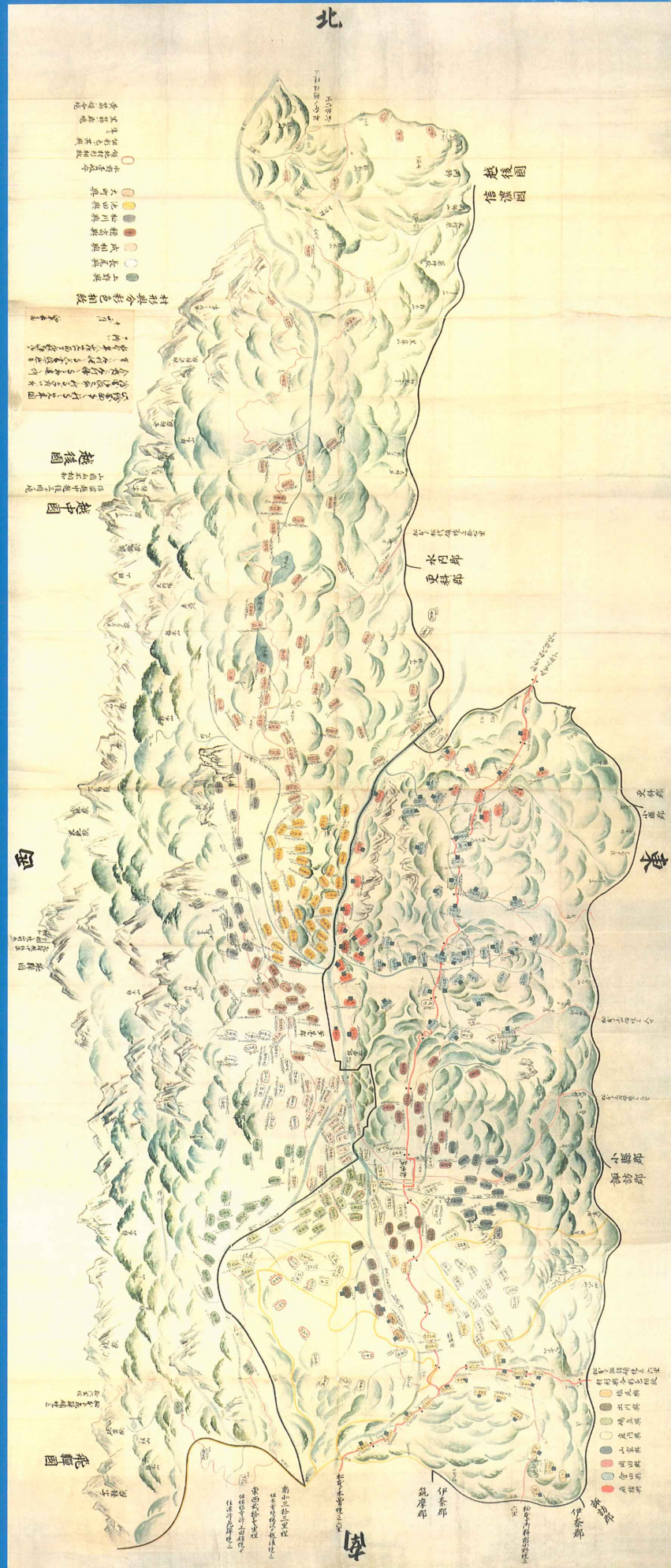


特別展

安曇野市豊科郷土博物館

# 絵地図で旅する

# 安曇野



2007.8.1 水 - 8.31 金

- 主催 安曇野市豊科郷土博物館
- 後援 安曇野市教育委員会
- 協力 フォト工房Fujita  
セイコーエプソン株式会社
- 入館料 大人：300 (240) 円  
小中生：150 (120) 円  
( )内は20人以上の団体料金
- 開館時間 9：00-17：00
- 休館日 毎週月曜日 (8/13のみ開館)

安曇野市豊科郷土博物館 <http://toyohaku.jugem.jp/>  
長野県安曇野市豊科4289-8 〒399-8205 TEL/FAX 0263-72-5672

■JR大系線豊科駅から徒歩15分 ■JR篠ノ井線田沢駅から車で10分 ■長野自動車道豊科インターから車で5分

# 巨大な絵地図で安曇野を体感

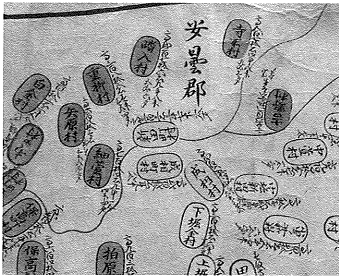
地図の起源は、文字のそれよりさらに数千年さかのぼると考えられています。それは地図のもつ表現力であり、地図が、目的の場所や境界線など、「人の意思を伝達する力」を持っているからではないでしょうか。

今回、安曇野市豊科郷土博物館では、江戸時代から明治時代初期に描かれた安曇野の「絵地図」と一同に展示します。

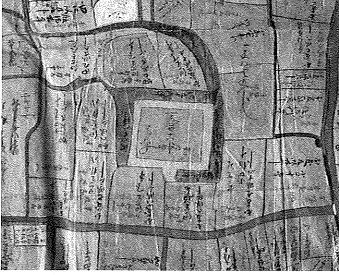
独特の世界観を持って描かれた「絵地図」は、現在の「地図」と違い、目的のみを描くことに主眼を置いていたため、測量法を用いることが少なく、必要なことのみで構成されています。

その中には、「官撰図絵図」の写しと考えられる絵地図や、たびたび氾濫を繰り返していた犀川の境を取り決めた絵地図などもあり、描かれた当時の人々の生活や世界観も、シンプルで色鮮やかな絵地図からは簡単に想像することができます。

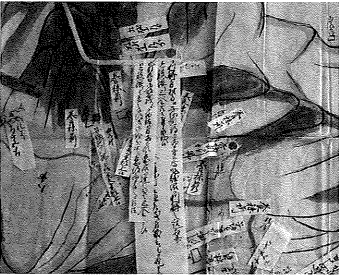
この絵地図展で、時間と空間を超えて、二百年前の安曇野の風景を体感し、想像の旅へとでかけていただければ幸いです。



松本藩領村々絵図(部分)  
北安曇教育会蔵 江戸時代



細萱村殿村絵図(部分)  
当館所蔵 明治初期



柏原村細萱村入会絵図(部分)  
当館所蔵 江戸末期

## ■特別講座「地図と私たち」

日時 8月1日(水) 10:30-11:30

講師 柴原 充氏(国土地理院関東地方測量部 技術専門員)

会場 安曇野市豊科郷土博物館 学習室

対象 小中生から一般

内容 「地図」が、私たちの日常生活にどのように関わっているか。また、国土地理院と安曇野の意外な関係の歴史など、小中学生にもわかりやすく紹介します。

## ■記念講演会

「信越文化の交流—塩の道 千国街道を仲立ちとして」

日時 8月5日(日) 10:00-12:00

講師 田中 欣一氏(民俗研究家)

会場 安曇野市豊科公民館 2階 大会議室

内容 「塩の道」として知られる千国街道は、物流の道としてだけでなく、信越の文化や思想をも運ぶ役目を担っていました。千国街道の歴史文化を、スライド上映を交えながら紹介します。

会場では安曇野の巨大な絵地図(約8m×3.5m)を展示します。足元に広がる安曇野を体感してください。

## ★同時開催★

### 「安曇野でみる彫刻」展

会期 7月21日(土) - 9月17日(月)

主催 安曇野市豊科近代美術館(第1会場)  
安曇野市豊科郷土博物館(第2会場)

入館料 大人600円(2館共通券)

出品作家 丸山雅秋・小林亮介・山崎豊三・片桐克彦  
高田博厚・小林章・小川大系ほか

## ★★★★会期中開催イベント★★★★

★8/3 金「親子で作るこけだま」講習会

★8/25 土 ナイトミュージアム

「安曇野夜話-昔話と絵地図」

★9/9 日 「安曇野でみる彫刻」散策ツアー

★9/16 日 「安曇野でみる彫刻」バスツアー

■主催 安曇野市豊科郷土博物館

■後援 安曇野市教育委員会

■協力 フォト工房Fujita

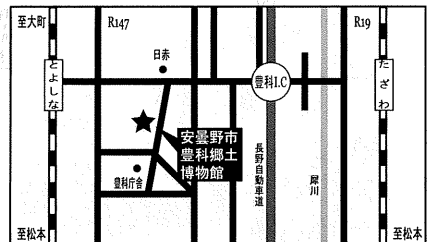
セイコーエプソン株式会社

■入館料 大人:300(240)円

小中生:150(120)円

■開館時間 9:00-17:00

■休館日 毎週月曜日(8/13のみ開館)



## 安曇野市豊科郷土博物館

〒399-8205長野県安曇野市豊科4289-8

TEL/FAX 0263-72-5672

http://toyohaku.jugem.jp/